

令和6(2024)年度 夏の「NIEセミナー」アンケート結果

- ・参加者 会場 60名 オンライン 22名
- ・アンケート 教員 27名・教育関係者 2名・新聞社 5名・その他 5名 (回収数)

1. 記者講演について

【教員】

- ・大切な話です。子供のころ、戦争の話は、法事できいていました。宿題が出て(お年よりに戦争体験をきくという)質問するととても叱られました。「つらい」からと…。今、残そうということできけるのかとも思っています。
- ・記者の方の視点や思いに触れることができ勉強になりました。選んで読んで考えさせる取り組みをどんどんさせていきたいと思いました。
- ・今夏の話をお話いただきとても有意義でした。これからの社会を支えていく子どもたちが課題意識をもってもっと記事を読んでいくように私たちが育てていかなければとつくづく思いました。様々な視点で物事をとらえることの大切さにも気づくことができました。ありがとうございました。
- ・具体的な話が聞けてよかった。新聞と学校がつながれることがわかったが、お願いされる側としては、要望に応えるのも簡単なことではないということを理解しておいていただきたい。
- ・貴重な意見が聞けて参考になりました。パリでの話が面白かったです。
- ・新聞が伝えること(事実、記者の思い、プロがつくった言語表現)に対して学校教育でどう児童・生徒に考えさせるか、ということをおもいました。
- ・平和教育の実践は、戦争記事を高校生が興味をもつ内容のものをセレクトされ、青山高校の生徒の感想がすばらしく、新聞記事を活用したよい教育実践だったと思います。バリ五輪の裏話も伺えて良かったです。
- ・興味深い内容であった。
- ・報道は直接証言が必要とのこと。戦争報道が減っていくことは良いことなのではと感じました。一方、SDGSなど、これからのことについてはより多くの報道が必要なのではと思います
- ・とても勉強になりました。教育にも使えるネタも多く良かったです。
- ・とても良かったです。普段では知ることができない、記事を書かれた背景や記者の方の思いを知ることができました。これから、2学期の社会の授業で、平和学習でこの記事を使ってみようと思います。

・高校生へのインタビューによつての記事は、自己満足ではないかと思つた。NIE とは少しかけ離れているように感じた。子供が記者に利用されているように感じ、残念だつた。子供が興味を持って新聞を読む、めくるのがNIE だと思ふ。

・戦争については、話題にあつたように未来に向けてという観点で取材したら面白いと思ひます。

・高校生が興味あるトピックは全世代にも響く、というのがとても印象的だつた。オリンピックの裏話もおもしろかつたです！

・新しい記事の考え方が参考になつた。

・生徒の声を重視してアンケートを実施しているのが改めて良いなと思ひました。ただ、生徒主体に重きを置き過ぎると、伝えたいことが伝わりづらくなるかなと思ひました。

・戦争の記憶の継承という意義深い内容だつたと思ひます。若い先生方にも知つてほしい内容でした。

・記事作成の現状の課題を知ることができたことは、今後の指導にいかせます。ありがとうございました。

・平和について、79 年経てば風化していくのは当たり前で仕方のないこと、と思ひますが、教育現場の役割は大きいと感じました。平和教育を普遍化させるためには、学校も重要な役割があると自覚しました。

・戦争や平和については絶対的な価値がある反面、時代によつて捉え方や考え方が変化するという面もあります。教育は絶対的な面を見失わないようにしなければならないと思ひます。戦争経験者が近い将来いなくなつてしまうのは避けられない事実ですが、それだけ平和を保つてこられたということでもあると思ひました。

・アンケートを取るという斬新なアイデアからの戦争特集はとても関心を惹く内容だつた。是非、今後も色褪せない新しい形の戦争をテーマにした特集を記事にして欲しいと思ひました。その新鮮な情報が学校教育にも活用できると思ひます。

・なかなか伺えない記者の方の生の声を聞くことができありがたかつたです。

・平和教育に関して、実際に記事を書いている記者の方から貴重な話が聞けた。戦争の当事者に話を聞くのは難しくなつてきたが、最近に従軍した人の PTSD の問題が話題とされることが増えたように感じる。身の回りでそう言う人と接してきた人からも貴重な話が聞けるのではないか。

【教育関係者】

・報道は「生の声を伝えていく」・・・戦争については、生存者が少なくなり報道が減つていくとのこと。→このようなことをおっしゃらず、毎年終戦の時期(敗戦)にぜひ、報道を願ひます。記者の生の声!として願ひします。

【新聞社】

・「みんなと知る戦争」の内幕には、この連載を企画するにあたって過去の同種記事に対していかなる自己分析、自己批評がなされたのかという話が盛り込まれていた点に感じ入りました。なぜならば、「N I E」の効用に加えるべき「分析的・批判的思考の獲得」とも響きあう視点にはかならないからで、「N I Eセミナー」における「記者講演」にふさわしい内容でした。新聞記者たちの真摯なリフレクション（内省）が、おのずと従来の「プロダクトアウト」型記事ではなく、「マーケットイン」型記事として結実した点にも興味をひかれました。

- ・同業なのでコメントを控えます。
- ・戦争報道をめぐり、生徒さんと共にとりくんだ点、新鮮でとても勉強になりました。
- ・黒川さまありがとうございました。戦争に関する高校生のナマの感覚が分かりました。今まで読者を考えずに書いていたことを理解しました。ありがとうございました。

【その他】

- ・これからある自分たちの発表に生かせるような発表で参考になった。アンケートをとること、そして具体的な数字が説得力をあげると気づいた。（生徒）
- ・戦争に関する報道は“読まれない”という言葉が印象的でした。やはり、年齢問わずネガティブなことは目をそむけがちな節があるように感じています。選択肢を提示するというアンケート方法はとても興味深かった。反面、更にネガティブな報道内容が減っていつてしまうようにも思いました。答えがすぐには導き出せない、深く考えさせられるようなお話でした。
- ・記事は「人の声」だということを実感しました。血の通った記事だと思いました。
- ・昨年、毎日新聞の当該記事を興味深く拝読していたので、掲載までの社としての方針や考えが分かって、大へん良い講演でした。
- ・黒川氏の視点とても参考になりました。若者視点⇒から大人視点へいいですね。

2. 生徒発表について

【教員】

- ・「自ら選択して」楽しそうに活動・発表している姿が印象的でした。環境づくりによって自分が担当している生徒にもこのような体験や学びをさせてあげたいと思いました。できる方法を考えます。
- ・流れるように言葉が(自分の考え)出てきて素晴らしいと思いました。これからの活躍が楽しみです。
- ・聞いていて楽しかったが、現実的には難しいことばかり……。現場として何ができるか考えてみたい。

- ・大学に入ったあとに発展させていければすばらしいと思う。占いの館が構想だけでとまっていたのは残念だった。
- ・ト一横居場所プロジェクトについて知ることができて良かったです。近くに住んでいるので興味がありました。新聞を使った授業が発表するときにとっても話し方が凄いいました。
- ・記事を検索することから考える、分析する、さらには、発信することができるのが「新聞」ということを改めて感じました。
- ・渡戸文化高校の生徒さんの実践報告、学習への意欲熱意がひしひしと伝わってきました。それぞれ大学に進学され国語表現の授業がない中、実践を継続されていることに敬意を表します。占いの館何らかの形で実現できることを願っています。
- ・大学一年生と思えない発表レベルの高いものであった。高校での探究活動が大学まで続いていることが素敵です。新聞を読んでもらう様子を授業で増やしていくことの必要性も再認識しました。
- ・幅広い意見発表をしていただき有難うございました。とても新鮮でした。
- ・素晴らしかったです。
- ・目的をもって学習することのよさ、こんな生徒にしたいです!
- ・ありがとうございました。
- ・これまでにない生徒発表の取り組みは良かった。教員の話、新聞社の話だけでなく、生徒の話や発表を我々が聞くことが、NIEの発展に重要だと思う。
- ・一生懸命プレゼンをしていたのは素晴らしいと思う。だが、こちらも自己満足ではないかと感じた。
- ・発表されたお三方が素晴らしすぎました Vivistopがあることに驚きました 三月までシンガポールで少し携わっていたので 身近に感じました。
- ・生徒、学生、教員、新聞社が同じ目線で話し合う素敵な機会だった。卒業後も探究を続けている、というのがすごいなと思った。ここまで熱中できるきっかけ、モチベーションを維持できる秘訣は何だろうと気になった。
- ・記事の活用法が参考になった。
- ・熱量をもって取り組んでいるのが、とても素晴らしかったです。今後のご活躍が楽しみになりました。
- ・若い世代の貴重な意見でした。現場に戻ってあらためて考えたい内容でした。高橋先生をはじめ学生の皆さんお疲れ様でした。
- ・公立の小学校で何を身に付けさせなければならないのか、考えさせられました。学習指導要領を改めて深く読み取ります。
- ・最後の方に、スペックの高い学習という意見がありましたが、ある意味、「興味、関心」とあうのは計り知れない学習意欲を生むものなのかなと感じました。今日はありがとうございました。

・実際に探究学習に取り組んだ皆さんのお話を興味深く聞かせていただきました。「学生」としては、様々な課題を知り、考えて発信することが大切だと思います。それを本当に実現させるのは社会の責任です。その「社会」を動かすきっかけになったら素晴らしいと思います。

・控えめにいって素晴らしい発表でした。教育者として、このような若者がいることが知れたことだけでも本研修に参加した甲斐があったと思いました。自分で発見し、自分で調べて形にしていく学びの大切さを実感しました。今後の教育活動に活かしていきたいと思います。

・綿密な発表ありがとうございました。学生側の率直な意見も聞くことができよかったです。

・行動することの難しさに向き合っているのがとても素晴らしいと思った。大学で様々な知見を広げて、行動を起こしやすい仕事や立場をぜひ獲得して活躍してもらいたい。

【教育関係者】

・幅広い意見発表をしていただき有難うございました。とても新鮮でした。

・東横キッズの男女の割合を知りたかったです。男女で考えが変わってくるのでは・・・。

☆なぜ、このテーマを選んだのか導入にあったら良かったと思います。

【新聞社】

・去年 23 年 12 月の N I E 学会における発表から 8 カ月。改めての発表は、新聞の 6 紙の緻密な比較・分析などスライドのブラッシュアップをはじめ、生徒さんたちが「新面目をほどこしている」すなわち「成長している」ことを実感させるのにじゅうぶんで、昨年およばずながら関与したひとりとして感慨ぶかいものがありました。宇佐美さんと保科さんが口々に「批判的な目をもつこと。疑問をもつこと。批評すること」の意義・大切さに言及されていたことも、我が意を得たり、感心させられました。

・素晴らしかったです。

・とても素晴らしい発表でした。新聞社の人間として励みになりましたし、きちんと届け、伝えていきたいと思います。

・高橋先生の実践は記事で読んでいましたが、実際にお話しを聞いて素晴らしいなと感心しました。また取材させてください。

・新聞記事を題材に分析を加えるだけでなく「何ができるか」というアクションにまでつながっているのは記者の立場としてうれしく思った。記事が役に立つのだという実感を得ることができた。

【その他】

- ・先輩たちがやっていたこと、考えていたことを具体的に知ることができたし、今の自分たちの探求テーマの参考になる発表が聞けてよかった。(生徒)
- ・戦争に関する報道は“読まれない”という言葉が印象的でした。やはり、年齢問わずネガティブなことは目をそむけがちな節があるように感じています。選択肢を提示するというアンケート方法はとても興味深かった。反面、更にネガティブな報道内容が減ってしまってしまうようにも思いました。答えがすぐには導き出せない、深く考えさせられるようなお話でした。
- ・生徒(学生)さんが育っていることを嬉しく思いました。
- ・昨年、授業を実際に見せていただいていたのですが、その時の熱量そのまま、あるいはそれ以上のすばらしい発表でした。一年間、授業を継続することで、「考えることのできる高校生」に成長するのだと身をもって示してくれたと思います。指導された高橋先生に敬意を表します。
- ・新渡戸の教育が成果として具現化されているようでとても立派でした。

3. その他 全体を通してご意見・ご感想など。

【教員】

- ・新しいとりくみにも挑戦され、ありがとうございました。
- ・大きな刺激をいただきました。ありがとうございました。
- ・新聞を読むことはとても私自身好きなのですが、世間一般、子どもたちにとっては新聞ばなれが現実だと思います。これを改善、定着させる策を考えたいと思いました。
- ・生徒が犯罪にまきこまれれば、校長は責任を負わされる。という質問に対して、高橋先生から論点をずらした発言があり、本質的な話にならず残念だった。都立高校はそのようなリスクを避ける傾向があるのではないかと疑問に思っている。
- ・新聞を活用した授業、新渡戸文化高校での様子が参考になりました。
- ・企画、運営お疲れさまでした。
- ・新聞切り抜き⇒関連図書の選定⇒プレゼンテーションということをやっている。
- ・NIEは、子供たちが興味をもって取り組めるようにするのが大切だと思う。自己満足で終わらないようにしていきたい。
- ・講演や研究発表の実践を自校でも生かしていきたいです。
- ・とても刺激を受けました。 本日の学生のような児童を育成できるよう尽力したいと思います。
- ・とても充実していました。
- ・有意義な時間をありがとうございました。

- ・興味深い内容ばかりでとても有意義でした。ありがとうございました。
- ・非常に充実した3時間でした。緊張しやすいので迷いましたが、質問もできてよかったです。ディスカッション形式で考えも深まりやすかったです。ありがとうございました。
- ・貴重な場をご準備いただきありがとうございました。
- ・教員以外の研究会に参加できるのがとても貴重な機会です。今後とも宜しく願います。

【教育関係者】

- ・実り大きな会でした。今後の授業に生かしたいと思います。

【新聞社】

- ・この5年あまり、都N I E推進協を舞台にした多くの講演を聴きましたが、「×N I E」という点ではピカいちの講演でした。新渡戸の生徒さんたちによる発表と高橋伸明先生によるファシリテーションも参加者に「内省」を迫る点で、気づきや学びがありました。企画・設営にあられた都N I E事務局のお二方や推進協幹事の皆さんに感謝もうしあげます。ありがとうございました。
- ・先生方、事務局の皆さん、設営大変ありがとうございました。
- ・特に後半は今までにないスタイルで良かったです。来年は高校生を交えたディスカッションとかどうでしょうか。

【その他】

- ・高橋先生のファシリテーターの素晴らしさに脱帽です。ありがとうございました。